

「三菱マテリアル(株)の複合施設」(埼玉県さいたま市)

「人(人財)づくり」の拠点として多くの方が施設を活用



殺菌性に優れた「エコブラス」

人が直接触れる製品だから衛生的で使い心地の良いものに



LOOK 1

グループのシンボル施設として
「人、地球、社会」にやさしい製品を採用

埼玉県さいたま市にある三菱マテリアル(株)の「研修、宿泊、福利厚生、オフィスなどの複合施設」。ここでは、黄銅合金製の「ドアハンドル、ドアノブ」を、なんと111カ所も大量に使用したという世界的にも類を見ない物件である。

この施設は、「人と社会と地球のために」という同社グループの経営理念のもと、最大の経営資源である「人(人財)づくり」の拠点として機能している。そしてもうひとつ「地球環境や利用者の健康を配慮する同社グループのさまざまな製品を使用したグループ理念を象徴するシンボル」としても位置付けられているのだ。それを代表する製品のひとつが『エコブラス』である。

...

今回、採用されたドアハンドル、ドアノブは、同社グループの三菱伸銅(株)が開発した鉛レス黄銅合金『エコブラス』を素材として(株)ユニオンが製作した製品である。その最大の特長は、銅合金の殺菌性を活かし、かつ他の銅合金に比べ耐変色性がよいことにある。一般的に銅合金は長年使用すると変色することが多いため、ドアノブなどに採用する際はコーティングなどの表面処理を施すが、そのため殺菌性は損なわれてしまう。しかし『エコブラス』は、高い殺菌性が確認(裏面に参考データ)され、しかも耐変色性にも優れているのだ。

...

リサイクル価値の高い銅、黄銅は、製造過程でCO₂排出量を低減できることから、現在エコマテリアルとして広く注目されている。人体に有害な鉛を含まず、衛生的にも高い評価を受ける『エコブラス』は、一般住宅、公共施設、医療施設など、さまざまな分野での採用が検討されている。衛生的に環境表面を守るドアハンドル、ドアノブとして、これからはもっと多くの方の手に触れる機会が増えていくかも知れない。

LOOK 2

衛生的なエコ製品として、エコブラスの用途は広がる

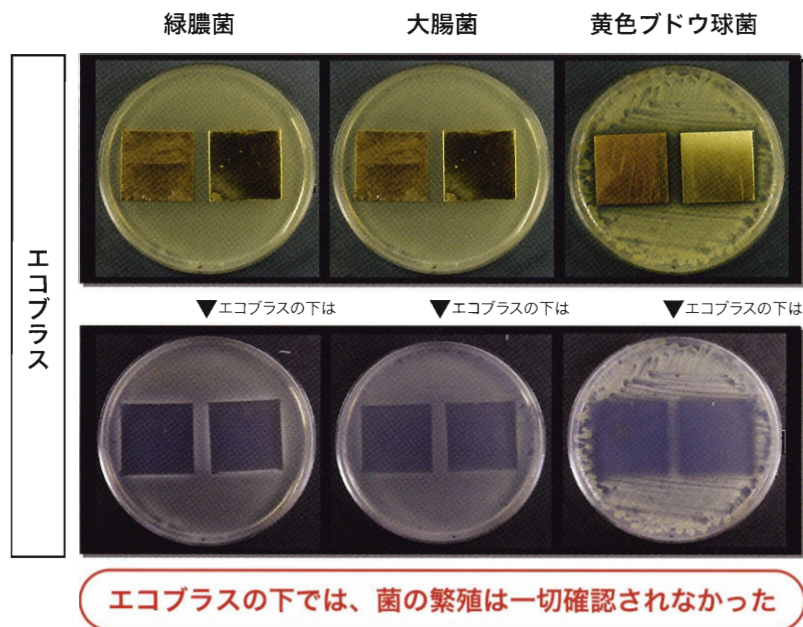
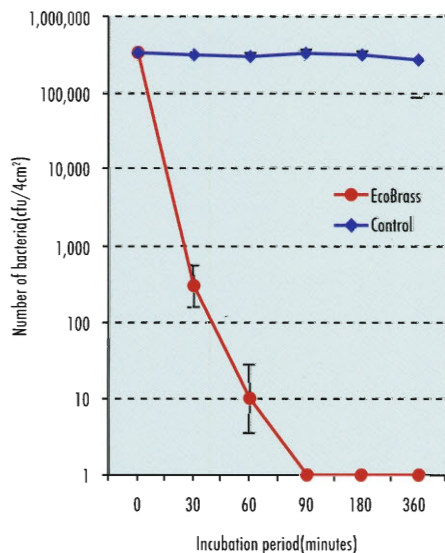
殺菌性に優れた黄銅製「ドアハンドル」を百十一カ所に採用

『エコブラス』の殺菌効果

2008年、米国環境保護庁(EPA)は、金属として初めて「銅合金の殺菌作用を認証」している。

今回、エコブラスの有無により緑膿菌、大腸菌、黄色ブドウ球菌の繁殖状況を実験し、『エコブラス』の殺菌効果を確認した。

●殺菌力試験結果



注目してほしいのは『エコブラス』の殺菌作用です

製作担当：(株)ユニオン

「デザインについては、協議の上特注対応、エコブラスの特性に応じて切削加工時のスピードを調整するなど慎重に製作しています。デザイン性はもちろんですが、これからはエコブラスの特性の中でも、特に殺菌作用が高く評価されて、医療施設や学校などの多くの人が集う施設で採用されることを期待しています。

部屋の用途、目的に応じて多彩なドアハンドル、ドアノブをラインアップ

